

診療所長 今月の二句

平成二十八年十二月 スペシャル・バージョン

この八月から十一月までの四ヶ月、訳あって、リリースできませんでした。その穴埋めと言っては、何ですが、今月、群馬県保険医協会新聞に投句した作品を、アップします。

うつろひ

盛夏から、秋、冬、そして、新年を間近に控えた、

この半年を、順を追って詠みました。

日陰には 先客ありし 黒き猫

良き場所を 見つけて涼む 石灯笼いしどうろう

嵐去りあらし 乱れ横たう 萩の花

枯れ草に 野猫は褥をのら したね 見つけたり

明けぬれば 思わぬ雪に 身をすく 凍め

南天のなんてん 赤に託する 師走かなしわす